

VOL.
14

with LIFE

「訪問特定整備」 制度とは？

自動車整備に新しい風

国土交通省は6月30日に車両を整備工場に持ち込まなくても、整備士を派遣して整備を受ける事が出来る「訪問特定整備制度」を施行しました。

工場へ車を持ち込むのが難しい自動車ユーザーや、人手不足等で自社での整備が難しくなった運送業者等のニーズに応えるために新設された制度で、これにより認証工場でしか実施出来ない特定整備（自動車の安全に関わる箇所、ブレーキ、エンジンなどの点検・整備の作業）を自宅や自社の作業場等で行えるようになります。

「訪問特定整備」と「限定訪問特

定整備」の2種類に分けられ、訪問先の作業所が認証工場の設備要件を満たしている場合は「訪問特定整備」となり、作業できる範囲は全ての特定整備になります。また、認証工場の設備要件を満たしていない場合でも、安全・品質を確保できる条件下であれば「限定訪問特定整備」となり、作業範囲はブレーキパッドの交換、発電機交換、スターターモーターの交換、大特車のステアリングホースの交換が可能です。（国土交通省HP参考）

新制度の導入で「出張整備」という新しいスタイルが生まれ、顧客は整備工場へ車両を持ち込む手間が

無くなり、更に整備工場業界にも生産性向上や収益の拡大が期待できます。

この業界改革とも言える変化に適応していくためにも、経営者は認証工場側のルール遵守と安全管理を徹底したうえで、積極的な情報収集やIT活用、接客、集客力などのスキルアップ促進が求められるでしょう。

訪問特定整備制度
について

国土交通省HPより



This season's
pickup!

行楽の秋こそ気をつけたい！ 車トラブル

思わぬ天敵とその対処について



景色を楽しむその前に…

夏の暑さも落ち着き、紅葉の中をドライブするのが楽しい季節になりました。しかし、この紅葉が車のトラブルの原因になる事をご存知でしょうか？

路面に散らばる大量の落ち葉は、実は雪道と同じくらい滑りやすい為、スリップや落輪を引き起こし事故になる事もあります。落ち葉が多くなるこの時期の運転は十分に注意しましょう。



落ち葉による車トラブルを避ける方法



車体に積もった
落ち葉は放置せず
手で除去

落ち葉の色素や
樹液が塗装の
劣化、シミの原
因になることも。



徐行して
安全な運転を

落ち葉の吹き溜
まりによる落輪
にも要注意。



アンダーボディの
コーティング

小石や砂の巻き
上げによる傷、
サビ予防に効果
的。

見過ごせない、 落ち葉による車への影響

また、落ち葉の吹き溜まりに隠れている小石や枝を踏む事で車体の下回りが傷つき、そこに泥や水分が入り込んで錆が発生する可能性があります。こうしたトラブルに合わないためにも、落ち葉が重なる場所を見つけたら、まずは徐行運転を心掛けましょう。さらに、アンダーボディのコーティングで錆や腐食そのものを防ぐのが最も効果的です。



CROSS PRO Line

ボディ・アンダー
クリアコート



CROSS ボディ・アンダー
クリアコート施工動画



※施工時は換気が整った場所で施工をしてください。

雨水や泥、傷やカビもシャットアウトで ハブ、床下の防錆も、確実に。

アルミへの施工も可能。愛車を長く、
大切に乗りたいユーザーにおすすめです！



ホイールハウスを含む床下全面を完全防錆します。(ブレーキローター回りも施工可能)柔軟性のある非乾燥膜を形成し、サビの進行を抑制。ゴムや樹脂への悪影響はなく、仕上がりがクリアー(透明)なので、コーティング後も足回りやアルミ部品は綺麗なままです。

施工前のマスキング、前洗浄は不要で、乾燥時間も短いため、作業も簡単。また、車検・タイヤ交換。オイル交換などあらゆる入庫シーンで施工が可能です。